

都市計画マスターplan改定原案地域別構想 東部地域

(4) 地域づくりの目標

地域づくりの目標

吉備の歴史文化と学術・産業・観光が調和し、 新しさに出会う交流のまち

～歴史的文化的遺産を守り、大学、産業、観光と共に存する広域交通の結節点として、市外の来訪者を迎える、新しい吉備文化を発信していく交流地域～

基本目標

- 吉備路風土記の丘県立自然公園周辺を中心に、豊かな自然環境と歴史文化、人々の営みが育んだ吉備文化の香る特色ある風土を守り育て、観光と暮らしが両立する、魅力的な地域づくりを目指します。
- 恵まれた広域交通条件や岡山県立大学を中心とした学術・文化施設の立地をいかし、交流の推進と産業の振興を目指すとともに、総社市の東の玄関口として、中・長期的な整備を検討し、公共交通機関との連携による、交流とにぎわいのある地域づくりを目指します。
- 岡山自動車道の岡山総社インターチェンジ近傍においては、「地域未来投資促進法」に基づく重点促進区域として、工業流通拠点の整備を促進します。

(5) 地域づくりの方針

①土地利用・市街地整備の方針

«工業・流通地»

- ・岡山総社インターチェンジに近接する県道総社足守線の沿道地域には、広域・高速交通の利便性をいかして、高い付加価値を創出する工業・流通地を新たに配置し、地域経済の牽引を図ります。

削除

基本目標は変更なし



岡山総社 IC 周辺に集積する
物流施設

«地域拠点»

- ・JR 服部駅・岡山県立大学周辺地域は、岡山県立大学や国道 180 号総社・一宮バイパス及び県道服部停車場線に隣接する立地条件の良い地域であり、将来の宅地需要の予測等を踏まえた土地利用を検討します。



JR 服部駅と岡山県立大学周辺